

## ごあいさつ



七尾市長

不嶋 豊和

第56回全国実業団対抗テニス大会（ビジネスパル・テニス）が、ここ和倉温泉運動公園テニスコートにおいて、盛大に開催されますことは、誠に光栄であり、心から歓迎を申し上げます。

本大会は、全国各地から厳しい予選を勝ち抜いた実業団チームの素晴らしいプレーが繰り広げられます。

ご出場の皆さまには、日頃の練習の成果を十分に発揮していただくとともに、観客に勇気と感動を与える“熱い”プレーを期待しております。

また、チーム間の交流を通して親睦を深められ、思い出に残る大会にさせていただきたいと思います。

さて、本市では、和倉温泉を拠点として、「スポーツ合宿」の誘致に取り組んでおります。充実したスポーツ環境と温泉による疲労回復、美味しい料理などにより、技術力はもちろん、チームの団結力の向上につながるなど、来訪された皆さまからも大変ご好評をいただいております。

このような中、本大会が開催されますことは、スポーツ合宿の地としてのみならず、大会開催の地として、本市のさらなる魅力向上につながるものと思っております。

和倉温泉は、開湯1200余年の歴史を誇り、疲労回復やケガの治癒に効果があると言われております。大会期間中は、試合の疲れを「和倉の湯」で癒していただきますとともに、国指定史跡「七尾城跡」や自然あふれる能登島、婚礼文化を常設した「花嫁のれん館」など、本市の歴史や文化にも触れていただければ幸いです。

結びになりますが、本大会の開催にあたり、ご尽力されました公益財団法人日本テニス協会をはじめ、関係各位に深く敬意を表しますとともに、全国からご出場の皆さまの今後益々のご健勝とご活躍を心から祈念申し上げ、挨拶といたします。

## ごあいさつ



公益財団法人 日本テニス協会  
実業団委員会委員長

矢澤 猛

本年度の全国実業団対抗テニス大会（ビジネスパル・テニス）は56回目を迎え、ビジネスパルとしては初めてであります石川県の七尾市にて開催されることになりました。北信越テニス協会の戸田実業団委員、並びに石川県テニス協会の皆様の熱意とご協力によって、和倉温泉運動公園テニスコートに、全国から予選を勝ち抜いてこられた男子32チーム、女子24チームが一同に会して日本一を決める事が出来るのは、大変素晴らしい事であり、感謝いたす次第です。

後になりましたが、厳しい予選を勝ち抜き、大会会場の七尾市にお集まりいただく選手の皆さん、本当におめでとうございませう。プロ選手の参加が出来ない本大会は、普段は会社員として勤務されている選手チームのみで構成されており、ある意味、純粋な働く選手の実業団対抗チーム戦です。個人戦とは違い所属会社の社旗を背負って頑張る姿は、日の丸を背負って戦うデビスカップやフェドカップと似たところがあります。ですからこの全国大会に参加出来るだけでも素晴らしい事であり、優勝チームは真の実業団日本一のチームです。その日本一を目指して、この3日間を頑張っていたきたいと思っております。昨年の本大会にて僅かの差で悔しい思いをしたチームの皆さんも多いかと思いますが、気持ちも新たに今年こそは1年間頑張ってきた練習の成果を存分に発揮して、団体戦特有のチームワークの力を生かして、正々堂々と悔いのないテニスをしていただきたいと思っております。そして職場の方々、テニス部の方々、またサポートを受けている会社への感謝の気持ちを忘れずに、ビジネスパル日本一を目指して、本大会の3日間を通じて素晴らしいテニスを観客や応援の人たちに披露していただきたいと思っております。また試合以外の時間では、全国からお集まりいただいた他チームの方々との親睦、交流を深め、七尾市での滞在を思う存分楽しんでいただき、沢山の思い出話をそれぞれの会社や地元の方々を持ち帰っていただければと思います。

最後になりますが、ご後援頂いております七尾市様、朝日新聞社様、ご協賛頂いておりますブリヂストンスポーツ株式会社様、株式会社JTB中部 金沢支店様、主管の北信越テニス協会、ご協力頂いております石川県テニス協会、七尾市テニス協会をはじめ、ご支援を頂いております関係各位にお礼を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。